

## 【地域の現状・課題】

- 農業就業者は65歳以上が約60%を占め、高齢化が顕著。傾斜などの地理的な条件不利に加え、担い手不足により農地の荒廃が進行するおそれ。
- 奥羽山脈の山間地では、クマ等の農作物被害が見られていたが、近年は県南部からのイノシシの北上に伴い、農作物被害が増加傾向にある。
- 土地利用型野菜の栽培が盛んで、サボイキャベツ等の西洋野菜等の地域特産物の生産を実施。

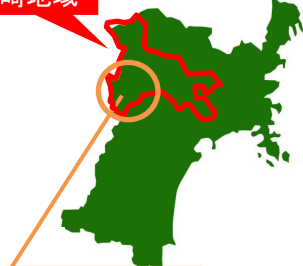
## 【地域の位置】

宮城県大崎地域

大崎市、加美町

(指定地域: 過疎、振興山村、特定農山村 特別豪雪、中山間(統計))

大崎地域



加美町

## 中山間地農業ルネッサンス推進事業等の活用

- 地域内のリーダー育成に向けた事例検討
- 地域の所得向上に向けた環境や地域資源等調査の実施

### <元気な地域創出モデル事業(高収益作物の導入)>

- 管内JAは、加工・業務用野菜の生産振興を行っており、販路面も有利と判断し、新規の加工・業務用野菜を試作・導入する。
- 「春たまねぎ」の実証結果を踏まえ、当該地区の栽培体系を検討し、新規部門確立にむけた取組を進める。
- 集落ぐるみの鳥獣害対策の実施により、農作物被害の軽減を図る。



高収益作物(春たまねぎ)の収穫

## 取組を深化

### 多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援

- 農業経営の法人化の取組  
【農業経営法人化支援事業(支援事業)】
- ほ場整備事業等の実施により、水田畑利用による収益性の高い園芸作物の生産拡大を推進  
【農山漁村地域整備交付金(支援事業)】



## 地域を下支え

### 地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承

- 鳥獣害対策の取組(侵入防止柵の設置、被害対策研修会の実施)
- 農村地域の共同活動の支援、地域資源の適切な保安全管理の推進、地域を下支えする取組を展開



水稲のイノシシ被害



- 【鳥獣被害防止総合対策交付金(支援事業)】
- 【中山間地域等直接支払交付金(連携事業)】等 集落ぐるみで設置した電気柵の点検

## 事業の効果

- 水稲主体の地域において、基盤整備による畑利用によって、高収益な園芸作物を導入。
- はくさい等の加工・業務用野菜の契約栽培先の拡大や大型コンテナ化による生産コストの縮減
- 隣接地区の大規模直売施設や観光拠点での販売等も含め、農観連携の取組を推進

園芸作物等高収益作物の作付面積 (ha)

